

議会だより おかがき

No.122 6月定例会 令和元年7月25日発行

- 2 ● 子育て支援に向けて
- 3～5 ● 町政を問う

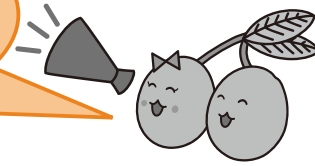


定例会 **6月**
概要版

補正

子育て支援に向けて

6月定例会は7日から19日までの13日間の会期で開催しました。一般会計補正予算など9議案などを審議し、すべて可決しました。賛否は6ページに掲載しているよ。



一般会計の総額を5億765万円増額して104億9965万円に

主な使いみち

認定こども園施設整備補助金 約2億9400万円



昨年度から進められている私立認定こども園の施設整備にかかる今年度分の費用の一部を、国・県・町が補助します。

—完成までの流れ—

- 8月上旬 園舎完成
- 8月中旬 旧園舎から引っ越し
- 9月以降 旧園舎解体後、駐車場や運動場整備
- 来年2月 完成予定

プレミアム付商品券事業 約2億466万円



10月の消費税率引き上げに伴う影響緩和で低所得世帯や子育て世帯にプレミアム付商品券が販売されます。

対象世帯は、令和元（平成31）年度の住民税非課税世帯及び平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれた子どもがいる世帯です。

※詳細は広報おかがき6/25号に掲載

- | | | | | |
|--|---|---|--|--|
| <p>A プレミアム付商品券で買い物できる場所は限られていますか。</p> <p>Q 商工会加入店舗と応募事業者で使えます。</p> | <p>A 対象者には通知などするのですか。</p> <p>Q 非課税世帯には7月中旬に通知を送付するので、申請していただきます。審査決定後、9月中旬に商品券に換える引換券が送られてきます。また、子育て世帯は申請が不要で、9月中旬に引換券が送られてきます。</p> | <p>A 一度に2万円分も購入できないという方へはどう対応しますか。</p> <p>Q 4千円ずつ5回に分けて購入することもできます。</p> | <p>A 9月下旬から1月末まで販売する予定です。対象者一人につき2万5千円分の商品券を2万円販売します。</p> <p>Q プレミアム付商品券の販売はいつからですか。また、販売額はいくらですか。</p> | <p>A 毎年行っている「うきうき商品券」との違いは何ですか。</p> <p>Q うきうき商品券は商工会が販売していますが、このプレミアム付商品券は町が販売します。</p> |
|--|---|---|--|--|

岡垣町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

反対

子どもを中心に考えるべき

平山 正法 議員

保育施設の食事は自園調理が原則である。この改正は、食事の提供を居宅から施設にも拡大するもので、責任もあいまいになりかねない。また、町が許可した場合、認可外保育所や企業主導型保育所を保育の受け皿として認めるという緩和でもある。

この背景には、政府の子育て支援法の改定があり、待機児童解消のため、企業主導型保育の拡大などをすすめるようとしていることである。

企業主導型保育施設の7割が定められた指導や監督基準を満たしていないという実態もあるため、子どもを中心に考えず安直に基準を緩めるものであることから反対する。

賛成

サービスの維持には必要な措置

太田 清人 議員

1. 本条例の改正については、上位規定の「労働省令の一部改正に準拠したものであり、コンプライアンス上の問題は見受けられない。

2. 内容的にも、この要件緩和は現状以上の保育等サービスの確保を行うには必要な措置と考えられる。

3. 家庭的保育事業者等に対する町の関与が規定されており、運営上のリスクが担保されている。

以上3点の理由をもって、賛成とする。

町政を問う

一般質問は町民を代表し、

町長・教育長などに

町の方針や施策を問います。

ページ	議員氏名	内 容
4	曾宮 良壽	1. 仮称「まちづくり協議会」設置に向けて (1) 土地問題・道路課題についてどう考えるか(都市計画法施行以前の) (2) ライフライン(上・下水道)の長期的維持計画策定は (3) 荒廃森林・耕作放棄地の将来は ◇(4) 福祉従事者(ヘルパー等)が駐車違反に問われることについて ◇(5) 買い物難民と呼ばれる方々に対する町の対応の将来は ◇(6) 生涯学習の中での人づくりについて
4	平山 正法	1. 国民健康保険税について 2. 給食費の無償化について
5	三浦 進	1. 海老津駅周辺のまちづくりについて (1) 県道原海老津線バイパスの整備について (2) 国道3号岡垣バイパス野間ランプのフルランプ化について ◇(3) せせらぎの郷周辺の整備について ◇(4) 矢矧川管理道路の整備について ◇(5) 憩いの広場の整備について
5	安里 雅恵	1. 子育て支援について ◇2. 町民の政治参加を進めるために

◇はこの議会だよりに掲載できなかった質問です



曾宮 良壽 議員

議員

まちの課題にひそひそ

町長

課題解決を目指している

【曾宮】 仮称「まちづくり協議会」の設置に向けて、都市計画法施行以前の、土地問題・道路課題についてどう認識していますか。

【町長】 岡垣町では、都市計画法や建築基準法などに基づいて、開発行為や建築確認に係る事務手続きを行っていますが、法律の制定前に建築された建物で道路が狭小である等の理由から、現行法規では建てかえできない土地があることは認識しています。

【曾宮】 上下水道のライフラインの長期的維持計画策定はどのようになっていますか。

【町長】 北九州都市圏域で構成する水道事業の広域化に関する勉強会に参加し、今後の水道事業のあり方について様々な視点から検討を行っています。下水道事業の将来的なあり方については、下水道施設全体の計画的な更新を検討することとあわせて、経済性・実現可能性に向けての広域化の検討を行い、効率的な下水道事業の運営を目指していきます。

【曾宮】 荒廃森林や耕作放棄地の将来はどう考えていますか。



おいしい水を守る浄水場

【町長】 本年度から国の森林環境譲与税が譲与されるため、これまで課題となっていた竹林の改良など、その使途について早急に整理・検討し、今後の森林整備を加速化させます。耕作放棄地については、農業委員会が将来の農地の利用について全耕作者に対しアンケート調査を実施します。その結果を踏まえて、貸し手と借り手の結びつけの活動や、集落での話し合いが進められていきます。



平山 正法 議員

議員

子どもの均等割りの廃止を

町長

国全体の制度として検討すべき

【平山】 国民健康保険税の均等割は、加入している世帯の人数によって賦課されるため、所得のない子どもにまで賦課されます。このため、家族の多い低所得世帯にとって重すぎる負担になっています。子どもの均等割廃止を検討すべきではないでしょうか。

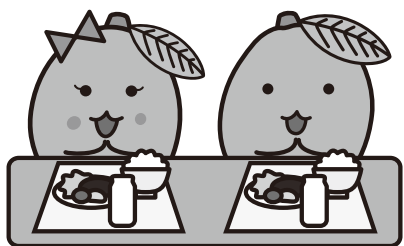
【町長】 均等割を廃止した場合、その減収分は加入世帯の平等割や所得割、子どもを除く均等割の税率を調整する必要がありますが、結果的に高齢者世帯や子どもにない世帯等の保険料の負担増加が予測されます。

医療保険制度については、国全体の制度として検討すべきであると考えており、均等割のあり方についてもその中で議論すべきだと思いますので、子どもの均等割廃止については考えていません。

【平山】 全国的に学校給食の無償化が広がってきています。無償化を導入した学校や自治体では、食育の指導に関する意識向上や給食費未納者への対応負担の解消、定住や転入の促進と成果があったようです。岡垣町でも、給食費

の無償化について検討すべきではないでしょうか。

【町長】 岡垣町では、学校給食の実施に必要な施設や設備、その運営に要する費用については町が負担し、児童生徒の保護者からは、給食費として食材の購入費用相当額のみを負担していただいています。また、経済的理由により小中学校への就学が困難である世帯には、要保護・準要保護の制度により給食費を含めた援助を行っているため、給食費の無償化について取り組む考えはありません。





三浦 進 議員

議員

町長

県へ早期完成を強く要望する

駅周辺道路とまちづくりを早急に

三浦 県道原海老津線バイパスの完成は、駅南側を含む海老津駅周辺の市街化促進に、重要な役割を果たすと考えられます。白谷線開通後現況の変化が一向に進展しないが、どうなっていますか。

町長 この路線は、県で事業化され、昨年度までに詳細設計と用地測量が完了し、用地買収の個別協議が行われています。町としても、本路線の整備に向けた地元調整などに協力しながら、県に対して早期完成に向けた働きかけを行っています。

三浦 国道3号岡垣バイパス野間ランプのフルランプ化は、北九州方面のアクセス向上につながり、町内の企業誘致や住宅開発及び旧住宅地の再開発にもつながります。また中西部の観光開発にも大いに寄与すると考えられます。そこでは自然と農業を生かした日帰り体験型観光スポット開発なども考えられます。実現に向けてどのように考えられていますか。

町長 野間ランプのフルランプ化は、町内の道路交通網の充実と駅南側地域

の開発促進につながるため、是非実現しなければならぬと考えており、現在、町と国道事務所が設置に向けての協議を行っています。様々な課題もありますが、山田ランプのフルランプ化も含めて、引き続き国道事務所と協議を行いながら、今後も期成会や道路関係団体の陳情活動を通じて、その必要性を強く要望していきます。



海老津中村交差点



安里 雅恵 議員

議員

町長

必要な支援をしていく

子育て支援について

安里 最近、子どもの痛ましい虐待事件が続いて起きていますが、岡垣町の現状と対応をお答えください。

町長 児童家庭支援ネットワークで支援を行っている件数は、平成30年度で76件あり、平成29年度から増加傾向にあります。子どもの安全を第一とし、聞き取りをして、状況に応じて児童相談所と協議し、各関係機関と連携して対応しています。

安里 子どもが健やかに育つための支援は、まずその母親からといいます。お母さんの心に余裕がないと、愛情深く忍耐強い育児はできません。

そのため、子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点の役割が十分に発揮され、子どもやその家族との信頼関係を築きながら関係機関と連携し、切れ目のない支援を継続することを求めます。

町長 妊産婦や子育て世帯の人にとって必要な情報が行き届くように情報発信を行うとともに、利用しやすい相談窓口を開設することで、妊娠期・出産期・子育て期の過程において切れ目な

く良質な子育て支援サービスが提供できるように準備を進めます。

安里 各種健診などの周知方法は、広報でのお知らせも大切ですが、これまでに加えてSNSを活用した情報提供も必要ではないですか。

町長 各種健診のお知らせは広報、ホームページでお知らせしています。加えて、ラインなどのSNSの活用も検討します。SNSを活用する場合は、母子健康手帳をお渡しする際に登録を呼びかけます。



大きくなあれ

議決の状況について

議員の賛成○・反対●・除斥 除・退席 退・欠席 欠

内 容	採決日	議席番号 結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			木原 大輔	市津 広海	太田 清人	曾宮 良壽	太田 強	平山 正法	横山 貴子	安里 雅恵	神崎 宣昭	三浦 進	広渡 輝男	川地 啓輔
岡垣町固定資産評価審査委員会委員の選任について (関谷英恵 氏)	6/7	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町固定資産評価審査委員会委員の選任について (穴井秀幸 氏)	6/7	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	6/19	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町税条例等の一部を改正する条例	6/19	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する 条例	6/19	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定め る条例の一部を改正する条例	6/19	賛成多数 可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
岡垣町森林環境譲与税基金条例の制定について	6/19	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度 岡垣町一般会計補正予算 (第1号)	6/19	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて－令和元年度 岡垣 町国民健康保険事業特別会計補正予算 (第1号)－	6/19	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は地方自治法の規定により議決には加わりません。

委員会紹介

議会運営委員会

委員長 太田 強

当委員会は、議会を円滑にし、かつも効
率よく運営をするのが最大の目的で
す。

「総務産業」・「文教厚生」の2つの
常任委員会から委員長を含む3名ず
つ、計6名で構成されています。

議会の運営や活動のあり方につい
て、問題点をとらえて、より適正円滑
な議会運営について検討しなければ
なりません。

また議会運営の責任者である議長
の諮問機関でもあります。定例会、臨
時会前に会議を開き、会議日程や日程
等を審議します。

常に議会改革と活性化を目指して
しっかりと取り組みます。

総務産業常任委員会

委員長 広渡 輝男

当委員会は、企画政策室、広報情報

課、総務課、地域づくり課、税務課、
会計課、都市建設課、産業振興課及び
上下水道課を所管する委員会です。
本会議で委員会に付託された議案を
審議し可否を決定する重要な役割を
担っています。

議会閉会中の継続調査では、6月議
会で、①地方創生②国道3号線バイパ
スの4車線化③防災等の調査事項を
決定しました。特に地方創生では、森
林環境対策、中西部地域の観光振興、
JR海老津駅周辺の再生、国道3号線
岡垣バイパスと県道との交通結節点
となる野間ランプ新設等を課題とし
ています。防災については異常気象に
よる災害対策が課題です。委員会とし
て積極的に活動いたします。



6/11 委員会における現場調査



議会の動き

前回定例議会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

日時	委員会等	議題
4月25日	その他	初議会運営説明会
5月8日	本会議	第2回臨時会（初議会）正副議長選挙 他
5月8日	全員協議会	第2回臨時会（初議会）
5月8日	総務産業	正副委員長互選 他
5月8日	文教厚生	正副委員長互選 他
5月8日	議会広報	正副委員長互選・議会だより編集 他
5月8日	議会運営	正副委員長互選 他
5月23日	研修会	新任議員研修会
5月25日	その他	おながレガッタ
5月27日	議会運営	第3回臨時会・第2回定例会
5月30日	本会議	第3回臨時会
5月30日	総務産業	付託案件の審査
5月30日	全員協議会	基地協議会理事について
6月7日	本会議	第2回定例会
6月7日	議会広報	議会だより編集・住民懇談会
6月10日	本会議	一般質問4人
6月11日	総務産業	付託案件の審査 他
6月12日	文教厚生	付託案件の審査 他
6月14日	全員協議会	平成30年度 岡垣町発注工事（11月～3月）について 他
6月14日	議会運営	追加議案について
6月17日	連合審査会	付託案件の審査
6月19日	本会議	議決（最終日）
6月19日	議会広報	議会だより編集・住民懇談会
6月26日	その他	三里松原保全活動
7月1日	議会広報	議会だより編集・住民懇談会
7月4日	議会広報	議会だより編集・住民懇談会

文教厚生常任委員会

委員長 三浦 進

当委員会は、住民環境課、福祉課、長寿あんしん課、健康づくり課、こども未来課、こども未来館、教育総務課及び生涯学習課を所管する委員会です。

本会議で委員会に付託された議案

を審議し、可否を決定します。また、議会閉会中の継続審査では、教育・文化、福祉、環境の調査等を行います。

今年度は、小中学校にエアコンが設置され、10月からは、子育て世代包括支援センターが設置される予定です。

今後、新任議員2名を含む6名で、住民の皆様の意見を吸い上げ、町政に反映できるよう活動して参ります。

議会広報常任委員会

委員長 平山 正法

当委員会は、議会の広報及び広聴に関する事項を所管しています。

議会だよりの編集では、議会が開会日から編集会議を行い、議会閉会后も数回に分けて編集作業をしています。限られたページ数で何を伝えるか。

また、読んで分かりやすいと思える議会だよりを目指しています。

また、一昨年度から議会住民懇談会も所管し、昨年度は今までのスタイルを変えてワールドカフェ方式で「議員と語ろう」を開催し、テーブルを囲んで住民のみなさんと率直な意見交換ができました。今年は10月3日（木）の開催に向けて協議しています。

岡垣町議会住民懇談会 「議員と語ろう」を開催します



昨年の懇談会の様子

10月3日(木)
午後7時～午後9時
岡垣町中央公民館

昨年に引き続き、皆さんの声をお聞かせください。
今年はどんな内容にするか委員会で協議しています。

どうぞ 傍聴席へ

次の定例会は
9月6日(金)
開会の予定



会議録を
閲覧してみませんか

岡垣町議会
<http://www.town.okagaki.lg.jp/090/>



三里松原保全活動

岡垣町では、昨年度からアダプト制度を試行的に導入し、三里松原の保全を行っています。8つの団体が参加し、議会もその一員として活動に参加しています。

6月26日、蒸し暑い中で汗びっしょりになりながら、第2回目の除草作業を行いました。数年前に植樹した松も私たちの背より大きくなっていました。今後も、松の育成に良い環境づくりに励んでいきます。

※アダプト制度とは
住民参加型地域保全制度といわれる協働の取り組み



編集後記

平山 正法

4月の改選を経て、新しい構成の議会がスタートしました。広報委員は、新任が3人、2期目が3人とフレッシュな顔ぶれで改選直後から活動しています。

広報委員会は、議会初日の本会議終了後に委員会を開催し、議会だよりの大まかな割り付け作業と担当者決めを行います。議会最終日の本会議終了後の広報委員会から編集作業が始まります。完成するまでに3回程委員会を開いています。

また、町の行事があれば腕章を付け、カメラを持って走り回っています。私たちを見かけたら気軽に声を掛けてください。今後も読みたいくなる議会だよりを目指して、力を合わせて頑張ります。

発行責任者

議長 森山 浩二

議会広報常任委員会

委員長 平山 正法

副委員長 太田 清人

委員 木原 大輔

委員 安里 雅恵

委員 三浦 進

委員 川地 啓輔